

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		チャイルドウィッシュ刈谷松坂（第一単位・第二単位）				公表日	2026年 1月 28日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点		課題や改善すべき点	
環境 ・ 体 制 整 備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12	0				
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12	0				
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12	0				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	0				
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	2	児童の状況に応じて使用する場合もある			
業務 改 善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10	2				
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0				
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0				
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	0				
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	0	法人内、グループ本部、地域研修など学ぶ機会がある。 外部の研修に受けた職員が研修の内容を事業所内で共有している			
適 切 な 支 援 の 提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	0				
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12	0				
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12	0				
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12	0				
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12	0				
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12	0				
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	1	11				
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12	0	様々な職種の観点を取り入れて工夫している			

供 護	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0	日々、情報共有し支援を行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	12	0		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	1	選択できる環境のもと自己決定を育てるための支援を行っている	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	12	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10	2	児童発達支援から放課後デイに移行する児童がほとんどであり、連携を図っている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	6	今のところ対象児童がいない	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	5	市内の児童発達支援センターの研修に参加して学ぶ機会を設けている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	5	7	公園などの活動で機会を設けている。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9	3	市内で開催が定期的にあり参加している	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	12	0	ママ会や親子イベントを定期的に開催している	
△	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	0	相談できる体制や関係性を築き助言を行っている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	12	0		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0	鍵のある倉庫に保管して管理している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9	3	訓練や参拝を通して避難場所に行く機会や地域の寺院へ伺い交流を図る機会を設けている	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	12	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	2		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	0	研修や訓練を行い知識向上に努め、安全管理のもと支援を行っている。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	12	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	12	0	事業所内で検討の上保護者への説明、同意により記載している	

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	チャイルドウィッシュ刈谷松坂（第一単位・第二単位）
------	---------------------------

公表日 2026年1月28日

利用児童数 35

回収数 35

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	4	0	5	どれだけの人数が利用中なのか知らない。 見学の時に見ただけなので今年度どうなっているか分からない しっかり体を動かして遊べているようで本人も満足しています。	子どもたちが安全に動き回れるように物の配置など考えて支援しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	22	1	3	9	今年度職員の入れ替わりが多かったのが気になっています。送迎の度に新しい先生にご挨拶していたように感じます。いろいろな事情があるのでやむを得ないごとかもりませんが、あまりにも多かつたので気になりました。その件について説明が必要な場合は責任者の方から説明があったので良かった。ただこちらから質問する形だったので伺いづらい点はある。	職員の入れ替わりが多くなってしましましたが、支援の質が維持できるように職員間での話し合いや共有の時間を多く設けてきました。不安な気持ちもあったかと思いますが安心してご利用いただければと思います。 何か変更などがあった場合はより丁寧にご説明できるように努めています。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	4	3	8	見学の時に見ただけなので今年度どうなっているか分からない	子どもたちが安全に過ごせるように配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	4	3	4	床が不衛生に感じる。 見学の時に見ただけなので今年度どうなっているか分からない	支援後に職員が毎日掃除を行なって清潔な環境を維持できるようにしています。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	5	0	3		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28	5	0	2		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	32	3	0	0	こちらの希望をヒヤリングの上計画を立てて頂いてありがとうございます。	引き続き、子どもの課題や保護者様のニーズに合わせて計画、支援ができるよう努めています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	30	2	0	3		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32	1	0	2		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	33	0	0	2	外出支援など休みの期間いろいろな経験ができるありがとうございます。	毎年新しいイベントも取り入れるようにしています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	4	6	14	11	今までに一度も参加したことがないのでわからない	現在、児童クラブや児童館との交流はしていません。
支援の継続性	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	30	3	1	1	放課後等デイサービス移行時に説明がなかった	移行前から支援級か普通級かなど保護者様とも連絡を取り合いながら不明点や不安な点を解決できるように努めています。 ご契約時に運営規定や支援プログラムなど説明が必要な項目はすべて説明しています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32	0	0	3		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	32	2	1	0	あるが平日なので参加できない ママ会での話を聞いてすごく勉強になった	・保護者様ニーズに合わせて土曜日の開催も検討していきます。不定期ですが親子イベントなどもあるので是非ご活用いただければと思います。 ・ママ会や家族支援で有益な情報を提供できるように努めています。

保護者への説明等	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができるていると思いますか。	33	2	0	0	LINEなども活用でき、気軽に伝えることができるのがいい 送迎時に子供の変化など伝えて共有できている	お子さんの事業所の様子が伝わるように引き続き送迎時やLINEなどで連絡を取り合っていきたいと思います。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32	3	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	31	3	0	1		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	6	2	8	兄弟同士の交流に関してはいいえ。 12月にお餅つきがあつて家族参加できるのはとてもいいと思います。	餅つきなど兄弟も含めて家族で参加できるイベントもありますのでご活用ください。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	4	1	2		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	3	0	2		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	28	0	2	5	ハグで利用申し込みした後でもLINEでイベントが分かると嬉しいです。 LINEやハグで情報が分かるようになつているのがいい。	ハグの機能の問題もあるのでイベントが分かるような方法を検討していきます。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	2	0	3		
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	32	1	0	2	感染症などの利用者の流行具合を知らせてもらえるような仕組みになつたら嬉しいです。	個人情報の問題もあるので検討させていただきます。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	30	0	1	4		
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28	4	2	1	非常に備えて定期的にお知らせなどを頂いています。	定期的に災害時や虐待防止の研修や訓練を行っています。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	32	2	1	0		
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	34	0	0	1		
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	27	5	0	3	・楽しみに通所してはいないが前よりは嫌がらなくなつたと思う ・いつも楽しそうに利用させてもらっています。ありがとうございます。 本人もこれからも通いたいと言っています。	・ご家庭などで利用を渋っているとお聞きする児童もご利用時にはいつも楽しそうに過ごされています。
	29 事業所の支援に満足していますか。	29	4	0	2	ビジョントレーニング、ワーキングメモリが増える支援が今後できていってくれることに期待しています。	平日は毎日活動の時間を設けており、その中でビジョントレーニングやワーキングメモリが増えるような内容も取り入れています。